

# 会 議 録

学校給食センター

会議の名称	富士見市学校給食センター運営委員会
開催日時	令和3年10月28日(木) 午後3時30分～午後4時30分
開催場所	学校給食センター研修室
出席者	武田 圭介氏(鶴瀬小学校長) 他15人 出欠席状況、別紙のとおり
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 協議事項 ①学校給食センターの今後の運営について ②令和3年度第1学期学校給食費会計収支について (監査報告) ③令和4年度学校給食実施計画(案)について 4 閉 会
会議資料	1 学校給食センターの今後の運営について 2 令和3年度 第1学期学校給食費会計収支報告書 3 令和4年度 学校給食実施計画(案)について

## 会議内容

川村主査による開会宣言の後、林教育部長より挨拶。  
会議次第に従い、西山運営委員長を議長として議題に入る。

### <議題>

#### (1) 協議事項

##### ①学校給食センターの今後の運営について

事務局より別紙資料をもとに説明。調理業務の委託及び学校給食費の公会計化を検討している旨を報告し、委員より以下のような質疑があった。

委員： 「調理業務の委託」とは、このセンター以外の場所で調理されたものが各学校へ配送されるのか、それとも場所は変わらずセンター内で調理されるのか。

事務局： 場所は変わらず、センター内で調理をします。複数の調理業者に確認したところ、センターで雇用している調理員についても希望があればその業者で雇用する予定との話を伺っています。

委員： 委託に伴って給食費は変わるのか。

事務局： 給食費は変わりません。

委員： 給食の安全・安心は保たれるのか。

事務局： 複数の調理業者に確認したところ、調理人員を増やして対応するとの話を伺っていますので、さらに安全・安心が保たれると考えます。

委員： 献立が大幅に変わったりすることは無いか。

事務局： 栄養士はそのまま変わらず献立作成に関わりますし、地産地消やセルビア給食、女子栄養大学との連携なども引き続き実施したいと考えていますので、ほぼ変わることはありません。

委員： センター見学や試食会は、委託後も続けるのか。

事務局： これらの取り組みは、大事なことと考えているので続けます。

委員： この運営委員会は継続されるのか。

事務局： 継続します。引き続きご協力をお願いします。

委員： 教育委員会は委託先に指導をすることなどは出来るのか。

事務局： 給食センター所長や栄養士は今まで通り行政職が担い、毎日、委託先の責任者とミーティングをして、きちんと教育委員会側の意向を伝えるので、安全・安心な給食が提供出来るものと考えています。

委員： 現在と委託後で何が変わるのか。学校に関わる部分で何か変わることに、準備しておくことはあるか。

事務局： 各学校で勤務されている仕分員はそのまま変わりませんし、特に学校に関わる部分で変更点や準備をお願いすることなどはありません。

委員： 委託をする理由としては人員確保が主な理由と考えて良いのか。

事務局： そのとおりです。

委員： 委託をする理由として平成23年度から徐々に正規調理員が減少してき

たことを挙げていたが、その時から委託を視野に入れて検討してこなかったのか。

事務局： 委託ありきではなく、様々な手法を検討してきました。委託については、ここ何年かで考えてきました。今までは直営を何とか維持しようとしてきましたが、いよいよ難しくなり、安全・安心な給食を提供するために委託を検討する運びとなりました。

委員： 委託会社が全て運営するのではなく、市が現在、直接実施している調理業務については業者に委託するという解釈でよろしいか。

事務局： そのとおりです。

委員： 公会計化についてだが、未収金の回収なども市が行うということによろしいか。

事務局： 基本的には市が行います。詳細については検討中です。

調理業務の委託と学校給食費の公会計化について諮ったところ、出席者全員の賛同を得る。

#### ②令和3年度第1学期学校給食費会計収支について

事務局より報告書の各項目について説明をした後、小学校、中学校の順に収支報告書を読み上げた。その後、監査委員より監査報告があり、以下のような質疑があった。

委員： 「調定額」、「収入額」、この2つの違いは何か。

事務局： 「調定額」は市が学校に対して請求した額、「収入額」は、それに対し実際に入金された額、「収入未済額」は、まだ支払われていない額、未納の額です。

委員： 「雑収入」で、中学校だけ段ボール代が入っているのは何故か。

事務局： 廃油も段ボールもはっきりこの部分が小学校分、この部分が中学校分と分けているわけではなく、同じ一つの口座で管理しているので、残金などを見て金額調整のためどちらか一方の収支に振り入れることがあります。

その後、挙手による賛成多数により承認を得る。

#### ③令和4年度学校給食実施計画（案）について

令和4年度についても、学校教育課と相談しながら作成した。

第一学期は64回、二学期は77回、三学期は49回の合計190回の給食実施予定である。また、小学1年生の4月は学校に慣れ始めた最終週の4月25日から給食開始予定、中学3年生は、卒業式の前々日が給食終了の予定である。報告後、質疑を問う。特に質疑も無く、挙手による賛成多数により承認を得る。

以上、議事が滞りなく終了。

<閉会> 委員長の閉会宣言で終了。